

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成19年5月17日(2007.5.17)

【公開番号】特開2000-293938(P2000-293938A)

【公開日】平成12年10月20日(2000.10.20)

【出願番号】特願2000-83513(P2000-83513)

【国際特許分類】

**G 11 B 20/10 (2006.01)**

**G 06 F 3/06 (2006.01)**

【F I】

G 11 B 20/10 301Z

G 06 F 3/06 302D

【手続補正書】

【提出日】平成19年3月22日(2007.3.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

プロセッサ(16、206)と、

複数の実行可能な命令(21)を記憶するためのメモリ(18、20)と、

プロセッサ(16、206)に応答する読み出し/書き込みドライブ(22、202)とを含み、  
実行時に命令(21)により、前記プロセッサ(16、206)が、第1の動作モード中にデータユニット(P1~Pn)を、少なくとも1つのデータユニットの全長にそれぞれ及ぶギャップ(G1~Gn)によって分離するようにし、前記プロセッサ(16、206)により、前記読み出し/書き込みドライブ(22、202)が、前記第1のモード中に前記分離されたデータユニットを書き込むようにし、

実行時に命令(21)により、前記プロセッサ(16、206)が、第2の動作モード中に前記分離されたデータユニットを前記読み出し/書き込みドライブ(22、202)により読み取らせるようにし、前記プロセッサ(16、206)により、前記読み出し/書き込みドライブ(22、202)が前記第2のモード中に読み出されたデータユニットのショートシーク内で前記ギャップ(G1~Gn)にデータユニットを書き込む、装置(14、200)。

【請求項2】

前記プロセッサ(16、206)が、前記データユニット(P1~Pn)を空ファイルでインタリープすることによって前記データユニットを分離し、前記インタリープされたファイル/データユニットが前記第1のモード中に書き込まれる、請求項1に記載の装置(14、200)。

【請求項3】

前記ギャップ(G1~Gn)が、前記データユニット(P1~Pn)の全長の少なくとも2倍である、請求項1に記載の装置(14、200)。

【請求項4】

前記第1のモード中に第1の位置が書き込まれ、移行期間は、前記第2のモードがコマンドされると開始して、前記第1の位置が前記第2のモード中にアクセスされると終了し、前記移行期間中に中間のギャップの一部にデータユニットが書き込まれることにより、少なくとも1つのショートシークが前記移行期間中に実行されることを可能にする、請求項3に記載の装置(14、200)。

**【請求項 5】**

入力ビデオ信号を符号化するためのエンコーダ(210、212)であつて、前記符号化されたビデオ信号が、前記第2のモード中に前記パターンで媒体(10)に書き込まれる、エンコーダ(210、212)と、

前記第2のモード中、前記媒体(10)から読み出されるデータユニットを復号するためのデコーダ(218)とをさらに含む、請求項1に記載の装置(14、200)。

**【請求項 6】**

前記エンコーダ(210、212)が、双方向フレームを使用することなく前記ビデオ信号を符号化する、請求項5に記載の装置(14、200)。

**【請求項 7】**

前記命令(21)が、選択されたデータユニットをスキップするように前記プロセッサ(206)にさらに命令する、請求項1に記載の装置(14、200)。

**【請求項 8】**

前記命令(21)が、DVD分岐機構およびプロトコルを用いて前記動作を実行するよう前記プロセッサ(206)にさらに命令する、請求項1に記載の装置(200)。

**【手続補正2】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0044

【補正方法】変更

【補正の内容】

**【0044】**

通常読み出しモード中、マイクロコントローラ206は、ディスク10から圧縮されたビデオストリームを読み出して、この圧縮されたビデオストリームを第3のバッファ220に(バス204を介して)記憶するよう、DVDドライブ202にコマンドする。次に、マイクロコントローラ206は、第3のバッファ220に記憶されたビデオストリームを解凍して、解凍されたビデオストリームを搬送する信号VOUTをビデオモニタ222へ送信するよう、デコーダ218にコマンドする。

**【手続補正3】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0049

【補正方法】変更

【補正の内容】

**【0049】**

再生/記録モード中、マイクロコントローラ206は、第1の入力ビデオ信号VIN1を圧縮して、圧縮されたビデオストリームを第1のバッファ214に記憶するよう、第1のエンコーダ210にコマンドする。また、マイクロコントローラ206は、ディスクからGOPを読み出し、同時にバッファに格納されたGOPをディスク10に書き込むよう、DVDドライブ202にコマンドする。バッファに格納されたGOPは、読み出されるGOPのショートシーク内でギャップに書き込まれる。ディスク10から読み出されたGOPは、第3のバッファ220に記憶され、デコーダ218により解凍される。解凍されたビデオストリームを搬送する信号VOUTは、表示のためにビデオモニタ222に送信される。